

<中国四国地区>

～温泉施設の経営多角化のため、温泉水を活用したしいたけ栽培を開始～

1 農業経営の概要

就農地	愛媛県
法人名	株式会社 ゆっしーちゃん
営農類型(規模)	きのこ栽培
農業経営開始時期	平成24年11月
労働力	1名(代表取締役)



2 就農までの経歴・就農のきっかけ

- ① 当社は、地元の湯ノ浦温泉で温泉・レストラン「四季の湯 ビア工房」を運営するしなみ興産(有)関連会社。
- ② 同社の寺内代表取締役が、地域に密着した新たなビジネス立ち上げのため、温泉水を活用した原木しいたけ栽培に着目。
- ③ (一財)日本きのこセンターの指導により栽培技術を習得しつつ試験栽培に取り組み、温泉客等に好評であったことから、当社を設立し就農。

3 営農において工夫している点・資金を利用した効果など

- ① 栽培期間中の保湿散布だけでなく、貯水槽での原木管理等に温泉水を活用。栄養成分の向上による差別化とあわせ、安定的な生産量の確保にも寄与している。
- ② 温泉の常連客から転じた出資者には、農業・土木・販売などの経験者もあり、月2回の運営会議を通じ経営方針等を協議、調整している。
- ③ 資金を利用したことで貯水槽の導入など生産基盤の拡充が図られ、事業の安定化につながっている。

4 今後の経営展開(抱負)

- ① 原木栽培数を徐々に増やすことで規模拡大を行い、経営の安定化を図りたい。
- ② 「温泉しいたけ」のブランド浸透に向け、新品種導入による商品ラインナップの拡充、「四季の湯 ビア工房」での食材使用に加え、スーパーなど小売販路の一層の拡大、あわせてしいたけ狩り体験など、地域活性化にも取り組んでいきたい。